

令和六年五月十五日 信者心の道勉強会

神 示

「真理」に生きて 人生は開運する

万物全ての命は

神の手の中 運命を重ね 補い合って 生かされる  
なれど 人間の存在

万物との関わりを悟れぬままに 時代は流れている  
世界が重なり合えずに

不安に迷い 悩み 苦しむ因が ここにある

信者に申す

「教え」に生きる人間は必ず

奉仕に生きて 家族を守る心が芽吹く  
家族を守るために

ますます 気持ちちは家族を気遣い 家族の心に寄り添う  
自然と 愛情が家族の心一つにまとめ

家族のために「生きる」人間と成ってゆく

この愛情こそが 「真実の愛」

「真理」に生きて 人間の心は「正道」をゆく  
「真理」を欠く今日の時代を生くため

信者は「真理」を人生の支えに生きる時代

「真理」が家族の心一つにする

家族の心が重なるほどに 「真理」が生きる

家族一人一人が 「心の道」の真実を知ること

「真理」に悟りを開く人間を育てる

開運かなえる人間が育つ 家庭の姿に気付くべし